

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「ともに生きる」という理念を掲げ、入社時及び毎月のユニット会議にて、共有し実践できている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍があり、地域店舗への買い物は出来ていない。	他事業所では、そば打ちの実演などをやっていただいたと聞いているので参考にしてほしい。車内から眺めるドライブを実施しているので、これからも検討して欲しい。(役場)		貸し切りのイベントや買い物、外食などを地域のお店と相談して実施していきたい。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月毎に運営推進会議を実施しご家族様や、行政の方々に参加いただきご意見をいただき、運営や活動に反映している。	外部評価のアンケートを活用して欲しい(知見を有する人)		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議にもご出席いただき、また日頃から連絡をとり相談、助言をいただき連携を図っている。	日ごろから疑問点があったら、役場高齢課と社協などへ連絡し連携をはかっておくとよい(知見を有する者)		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を設け、行動心理状態を理解し身体拘束を行わないよう取り組んでいる。		A. 充分にできている 12 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部研修に参加し、虐待について学びを深めている。入浴の際は全身チェックを行い、アザなどできていないか、介助方法に無理や間違いはないかお互いに注意を払いケアカンファレンスにて共有している。		A. 充分にできている 13 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会を行い、制度について理解を深め活用し支援していると思う。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には重要事項を説明し理解したうえで契約していただいている。また、契約時には不安や疑問、要望をたずね支援を実践している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議などで意見交換ができる場を設けたり外部機関もある事を伝え言いやすい雰囲気作りを努めている。また面会の際には声をかけコミュニケーションをとるようにしている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている 4 <input type="radio"/> B. ほぼできている 9 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的スタッフから意見書を提出してもらい、業務改善委員会にて改善に努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者が年4回職員と面接を行い目標設定及び、結果と反省を行っている。また、外部研修へ参加し資格取得を推進している。		<input type="radio"/> A. 充分にできている 2 <input type="radio"/> B. ほぼできている 9 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月2時間の研修時間を設けている。配信による外部研修と内部研修をし、スキルアップに努めている。また、3ヶ月に一度ユニット全体会議にて技術講習会を設けている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている 11 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所全体では実施できていない。サービスの質の向上のためにも同業者との交流をする機会を設けていく。			コロナ禍という状況の中で交流などは難しいと思うが、オンライン等で勉強会などを実施できると尚良いと考えられる。(役場)
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様の生活歴、性格、力量に応じ得意分野を伸ばしていただき、また、不得意なお互いに助け合いながら生活できる様に努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍において、実践は出来ていないが面会は状況に応じて支援している。	現在はコロナ禍なので、仕方ない状況である。		コロナ禍という状況の中で交流などは難しいと思うが、オンライン等で勉強会などを実施できると尚良いと考えられる。(役場)

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプラン作成、修正の際は、本人の意向を聞き取り、把握に努めている。困難な場合にはご家族や関わる方々から情報収集し、本人の生活にあった支援になる様に検討している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日モニタリングチェックをし、毎月ケースカンファレンスを行い、身体、精神面の変化など話し合いニーズに合ったケアが実践できる様に努めている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている 2 <input type="radio"/> B. ほぼできている 12 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	24時間シートを使用し、日々の様子や気付きを個別記録に記入し、職員間で情報共有を行い支援を行っている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている 1 <input type="radio"/> B. ほぼできている 11 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族様の状況もくみ取り、できる限りニーズに応えられる様に取り組んでいる。	面会制限の条件付き解除や、差し入れや荷物の受け入れ実施。医師、家族、看護師と協働して食事メニューもバラバラで良しとしている。この取り組みは非常に良いと思う。(役場、民生委員)		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍において、実践は出来ていない。	地域での買い物や、障害者バンの活用を検討して欲しい。		コロナ禍でも協働できる資源の発掘、利用を考えてください。(知見を有する者)
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人が信頼する医師、病院を選択していただき受診している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医療連携室を中心に情報交換や情報共有を行い、連携をとっている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている 11 <input type="radio"/> B. ほぼできている 1 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の方との連絡を密にして情報交換に努めたいと思う。(民生委員)
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホームで可能なケアやサービスについて入居前に説明を行っている。入居後もご家族、本人とどのように終末をむかえたいかを話し合い、希望に添えるようにしている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている 9 <input type="radio"/> B. ほぼできている 3 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	気持ちが変わる可能性も十分に理解し、何度か話し合いを持つことを考えてみてください。(知見を有する者)

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	応急手当の初期対応ができるよう、心肺蘇生法を受講し、施設内でも勉強会を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回、防災訓練を行いそのうち1回は消防署の協力を受け備えている。また、スプリンクラーの設置、非常食、水の確保をしている。職員間で避難場所の共有を行っている。	地震、水害、災害のマニュアル整備を委員会を通して実施中である。マニュアル通りに実施できるように訓練をして欲しい。特に地震の時の避難方法など。(知見を有する者)	A. 充分にできている 11 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	突発的な災害に対する訓練は、定期的に行ってください。(知見を有する者)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりにあった声かけを行い、自尊心を傷つけない対応を行っている。利用者中心の生活ができるよう心がけている。		A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その目をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの意思を尊重し、一人ひとりのペースに合わせ希望に添った支援を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食べたい物の提供や調理が得意な利用者と一緒に準備をしている。		A. 充分にできている 9 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	献立表が不明なので、どのような食事や間食が提供されているのか不明。(家族) 季節やイベントに応じた様々なメニューを用意しており、楽しく食事が出来て良い。(役場)
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量、水分摂取量の把握に努め、健康管理を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアを行っている。就寝時は、入れ歯使用の入居者様の洗浄をお手伝いしている。		A. 充分にできている 10 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	食事の後に面会すると、だいたい歯が汚れているのが見受けられる。(家族)
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの行動パターンを理解し、声かけ、誘導を行っている。訴えの少ない方も定期的に声かけを行い誘導している。		A. 充分にできている 13 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間にとらわれず、本人の希望があれば夜間浴も行っている。身体状況に応じ、一般浴、機械浴を使用している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの状況や習慣に合わせて午睡を取り入れたり、安心できる場所を選択していただいている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤の作用、副作用について情報共有し、状態の変化を医師へ報告し調整している。		A. 充分にできている 13 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その人がやりたいことや、生活の中で頼られているという喜びが最大限に感じられるように、言動、行動から瞬時に察知し支援している。	今何をしたいのか、見つけ出すまでが大変である。利用者の役割とはどんなものか？(役場) 一廊下掃除当番、野菜の皮むき、味見、板前さんだった方には盛り付けや切ったりしてもらっている。		個人の楽しみを本人や家族から聞き取って活かしてほしい。(知見を有する者)
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍があり、外出は控えているが本人や家族の希望に添った支援が出来るようにしている。	コンビニへの買い物、お墓参りなどの外出支援を実施した。お正月は特別メニューにするなど、食での楽しみを今後も実施していく。		コロナが蔓延している中、難しい問題であると思う。(民生委員) 本人の気分転換の為、窓越しでのドライブも有効だと説明頂きましたので、今後も続けてください。(役場)
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金を所持している方もいるので、希望がある時は買い物へ外出し、支払いなどを行っていただいている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望に添い、電話やZOOM、手紙のやり取りができるように努めている。			新しい生活様式にも対応しており良い。(役場)
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の創作や飾りつけをし、利用者や家族に楽しんでいただいている。室温、湿度も調整し過ごしやすい環境になるよう整えている。		A. 充分にできている 11 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共有スペースに入れないので、よくわかりません。(家族) お邪魔する際、明るく楽しい雰囲気がいとも感じられる。(役場)

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの生活歴や好きなこと、楽しみを把握し支援に努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている 11 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みのものを持ち込み、居心地よく過ごせるようになっている。配置も本人や家族に行っていたい。		A. 充分にできている 11 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	家族との面会方法など工夫していく必要があるだろう。(民生委員)
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	催事など地域の人々との関りは、コロナ禍であり、出来ない。	他事業所では上三川町の吹奏楽団に戸外で演奏していただいたこともあったと。そういったやり方も良いのではないかと。しかし、練習をしていただいているときに感染しない方法を取っていただければならなく、人数的にも難しいことも考えられる。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	運営推進会議の資料の中で、楽し気に工作に励む姿が見られている。十人十色のニーズに応えることは難しいと思うが、今後も精神的に取り組んでほしい。(役場)

48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>		<p>人と会えないことにより、認知症の症状が進行していることがある。</p>	/	
49	総合	<p>本人は、このGHIにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>地域の人々との関りは、コロナ禍であり、出来ていない。</p>	<p>民生委員のほかに自治会長さんと呼んでも良いのではないかと。それにより地域との繋がりを持ってみてはどうか。(知見を有する者)</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている 3 C. あまりできていない 7 D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナが収束して、地域の方々との交流が増えることを祈っています。外出が出来ない状況、家族の顔を忘れてきている。(家族) コロナ後を見据えて地域に対するアプローチを考えて下さい。(知見を有する者) コロナ禍ではあるが、地域との関わりは実際に面会する以外でも手段があるのではと考える。更に模索して頂きたい。(役場)</p>